

広報 みんなでちからをあわせる 11ぴきのねこのまち

さんのへ

2019

2

No.690



祝 新成人
20歳の想いを込めて



決意を新たに立派な社会人になります



華やかな晴れ着姿でにっこり



三戸町民憲章を唱和する
坂上玲奈さん（左）と三角宜毅さん（右）

祝 三戸町成人式



答辞を述べる
水梨達也さん



ピアノ伴奏をする
船場裕人さん



成人おめでとう！



新成人代表で感想発表をする
寺牛大輔さん（左）と小笠原緋里さん（右）



記念品を受け取る
畑山大輔くん



晴れの目の記念に1枚



明るい未来にピース



久しぶりの友人に再会！



恩師への感謝を忘れません



支えてくれた人たちに感謝して 「20歳の抱負」堂々と

成人の日

「成人の日」は、「大人になったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます」日です。

成人したことで生活にけじめをつけ、祝う風習は、昔から行われており、男子は「元服」、女子は「裳着」などがあります。

日本における今日の「成人式」は、第2次世界大戦の敗戦間もない1946年（昭和21年）11月22日、埼玉県北足立郡蕨町（現・蕨市）において実施された「青年祭」がルーツとなっているといえます。

20歳の門出を祝う

1月13日、平成31年三戸町成人式が町民体育館で開催されました。ことしは95人が新成人となり、69人が式に出席しました。

式では、松尾和彦町長が「皆さんのような若い方々の柔軟な視点は大きな力となり、住む地域の未来をより良いものに変える原動力となります。一緒に、三戸町のまちづくりに参加していただきたい」とエールを送りました。

新成人代表の水梨達也さんは「苦しくなった時には故郷を思い出し、

人生に立ち向かっていきたい。これまでお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れず、立派に社会の一員となれるよう日々精進していきたい」と決意を述べました。

20歳の夢・希望・誓い

式の後には記念セレモニーが行われました。新成人が小学校・中学校時代の思い出の写真をバックに新成人一人ひとりが登壇し20歳の夢・希望・誓いを宣誓しました。

20歳の抱負

- ・青森県に貢献できる大人になります
- ・思いやりを持って行動できる優しい大人になります
- ・小さいころの夢をかなえられるように頑張ります
- ・立派な大人になります
- ・人を笑顔にできる大人になります
- ・何事にも積極的に取り組める大人になります
- ・前向きに笑顔で頑張ります
- ・健康第一で頑張ります

12/18 「ふるさと納税制度に関する共同声明」に賛同 ふるさと納税制度の健全な発展のために

ふるさと納税の健全な発展に向けて、東京都世田谷区、長崎県平戸市、北海道上士幌町による共同声明が発表され、三戸町も賛同しました。

松尾和彦町長は「寄付者の心が伝わってくる制度になればよいと思います」と話し、共同声明に賛同すると宣言しました。三戸町や弘前市を含め、全国 25 市町村が共同声明に賛同しました。

【共同声明の内容】

1. 制度の趣旨を踏まえ、過度な返礼品競争に加わらず、節度を持って制度を活用していきます。
2. 地域社会の課題解決に繋がるクラウドファンディングなど寄附金の使い道を明示したうえで寄附者からの共感を集め、地域のファン、ふるさとのまちづくりへの参加の機会を増やしていきます。



1/12 さんのへ農業小学校第 8 期生卒業式

田植えや収穫、販売体験を振り返る

さんのへ農業小学校の卒業式が中央公民館で行われ、16 人の児童が卒業しました。

8 期生 16 人は、田植えや収穫、販売などを体験し、農業を通じた食の大切さなどを学びました。

栗生正志校長は「皆さんと一緒にさまざまな体験をして、私も楽しい思い出ができました」とあいさつをし、卒業を祝いました。

子どもたちは「リンゴの収穫が楽しかった。販売体験をしておつりの計算が大変だった。来年も農業小学校に入って頑張りたい」など、それぞれの思い出を語りました。

1/12 三戸地方未来塾成果発表会

未来の「明るい農村」をプレゼン

三戸地方未来塾の成果発表会が、ジョイワーク三戸で行われました。三戸地方未来塾では、自治体や教育機関、地域コミュニティなどが一体となって、全国に先駆けて ICT（※）教育を行いました。9 月から 12 月にかけて約 30 人の子どもたちがプログラミングを学びました。

発表会では、「明るい農村」の四季と題し、17 の項目

について、子どもたちが関係者に提案。自動運転トラクターや温度センサを使った自動で扉が開閉するビニールハウスなどを紹介しました。

友田博文教育長は「20 年後の農業の世界を見ることができました。将来に期待できる発表でした」と話しました。

※ ICT（Information and Communication Technology）情報処理や通信に関する技術、産業、設備、サービスなどの総称。





12/14 ヴァンラーレ八戸 J3 昇格の報告 夢のJリーグおめでとう！

株式会社ヴァンラーレ八戸の代表取締役である細越健太郎さんは、J3 に昇格したことを報告するため、役場を訪れました。細越さんは「J3 昇格の報告ができてうれしい。応援してくれた皆さんに恩返しがしたい」と今後の意気込みを語りました。

松尾町長は「サッカーファン、地域のファンが待ち望んでいた J3 昇格、おめでとうございます。これからも選手の皆さんの力になるように応援していきたい」と話しました。

12/19 青東地区郵便局長夫人会が児童図書を寄贈 子どもたちの教育に一役

青東地区郵便局長夫人会三戸部会（秋元優子部会長）が三戸町立図書館に児童書 31 冊を寄贈しました

秋元部会長は「地域の子どものための教育の一環に役立ててほしい。たくさんの人に読んでほしい」と話し、友田博文教育長に目録を手渡しました。友田教育長は「本をたくさん読んで、心が豊かな子どもたちを育てていきます」とお礼の言葉を述べました。



12/21 移住定住促進等に関する連携協定締結式 4 金融機関と力を合わせる

三戸町と青森銀行、みちのく銀行、八戸農業協同組合、青森県信用組合の 4 金融機関は、移住定住の促進などに向けた連携協定を締結しました。

移住定住の促進や空き家の利活用などに取り組み、安全で安心な住みよいまちづくりの推進と地域経済の発展を図ることを目的としています。

12/21 郵便局サンタがやってきた 子どもたちに絵本などをプレゼント

三戸郵便局（橋本正俊局長）は、町内の保育園や幼稚園 5 か所に絵本や「11 ぴきのねこ」のすごろくなどをプレゼントしました。

郵便局サンタが施設を訪れると、子どもたちは大喜びで、嬉しそうにプレゼントを受け取りました。

今回の企画は、日本郵政が全国で展開する企画「郵便局サンタ 47」の一環で行われました。



12/26 生き生き教室で子どもたちと交流深める

歌やダンスにスポーツ対決

介護予防を目的に趣味・創作活動、レクリエーションなどを行う「生き生き教室」がジョイワーク三戸で行われ、48人が参加しました。子どもたち17人も参加し歌やバトンの披露、ラダーゲッター対決などを行い、交流を深めました。

立本稜真くん（三戸小4年）は「みんな素敵な笑顔で迎えてくれたのでうれしかった」と話し、袴田りささん（79歳）は「子どもが大好き。本当に楽しかった」と笑顔で話しました。



1/5 三戸町新年会

気持ちを新たに、新年を祝う

住谷野鷺鷥殿で三戸町新年会が行われ212人が参加し、新年を祝いました。開会では、三戸小中吹奏楽部による演奏が行われ式典に華を添えました。祝唄では、第26回南部俵づみ唄全国大会で優勝した前堂るり子さんが歌声を披露し、会場を沸かせました。

松尾和彦町長は「新たな時代の舵取りをしっかりとやっていく年にしていかなければならない」と新年の抱負を述べました。

会場には、つくしの会、八戸農業協同組合、三戸精品のブースが設けられ参加者をもてなしました。

1/6 三戸町消防団出初式

勇ましい消防団の姿

三戸町消防団の出初式が町中心街で行われました。観閲では、人員服装点検や機械器具の点検、纏振り、分列行進を行いました。観閲後には、三戸町民体育館で式典が行われ、纏振りやはしご乗りが披露されたほか、感謝状の贈呈や優良分団の表彰などが行われました。

三戸消防署の大野署長は「服装、消防車両ともにしっかり整備されており、極めて優秀」と講評を述べました。松尾和彦町長は「日頃から活動に取り組む消防団員には感謝の気持ちでいっぱいです。安全で安心なまちづくりを進めていきたい」、百沢俊昭消防団長は「地域社会の幅広いニーズに対応できる消防団でないといけない」と訓示を述べました。



1/8 子ども公民館講座でせんべい焼きなどを体験

ヴァンラーレの選手と児童が交流

種差少年自然の家から梅田久江さんを講師に迎え、せんべい焼き体験とアロマアート作り講座が開催され、町内の子どもたち22人が参加しました。講座には、ヴァンラーレ八戸の村上聖弥選手と高見啓太選手も参加し、子どもたちと一緒にせんべい焼きなどを体験しました。

梅田^{こうすけ}晃典くん（小中一貫三戸学園三戸小6年）は「自分が楽しんだだけでなく、低学年の子に教えることもできました」と話し、体験講座を通じて成長したようです。



三戸町消防団員募集



自分たちの町だから、 自分たちの手で守りたい。

活動内容

消防団員は、それぞれの仕事を持ちながら、火災や大規模災害発生時に現場へ駆けつけ、消火・救助活動を行う、非常勤特別職の地方公務員です。平常時は、訓練、防火啓発活動、防火指導などを行います。消防団員は地域に密着し、住民の安心と安全を守る重要な役割を担います。

募 集

団員は随時募集しています。性別を問わず、18歳以上で三戸町に居住または勤務している人なら誰でも加入できます。さまざまな人が集まって地域の防災のために活動しています。

入団を希望する人は、三戸町役場 総務課 防災危機管理班 までご連絡ください。

安全・安心なまちづくりのために、あなたの力が必要です。三戸町を守るため、ぜひ消防団に入り、活動に参加してください。「もしも」の時のために、仕事と両立しながら参加できるのが消防団です。

地域のことをよく知っているあなただからこそ、できることがあります。

問い合わせ先

三戸町役場 総務課 防災危機管理班 ☎ 20-1111

三戸南部氏の歴史⑥

揺らぐ南部一族と新政権の誕生

南部一族の内紛

南部宗家の後継者争いを発端とした24代当主晴政と田子信直の対立は、三戸家中のみならず南部一族全体を巻き込む騒動へ発展したと後世の歴史書では記されています。しかし、近年の歴史研究により、一族の騒乱は晴継誕生以前より起こっていたとする見方がなされています。

八戸家（根城）の「家伝文書」に、晴政腹心の名久井城主東政勝と信直支持の浅水城主南慶儀・剣吉城主北信愛の間で争いが起こったことが記されていますが、この合戦が起こった年代は晴継が生まれる前であったと推定されています。この戦いでは、七戸から三戸の交通がしばしば遮断されるほどの激しさであった他、当主晴政も八戸家に援軍を要請するなど、抗争が広域的なものだったことがうかがわれます。このことから、一族紛争の火種は以前からもくすぶっていて、晴継出生を機に諸氏を巻き込んだ騒動へと発展したと考えられます。

機とみた津軽西方の領主大浦（津軽）為信は、元龜2年（1571）、南部氏が津軽支配の要としていた平賀郡の石川城を攻め落とし、信直の父・石川高信を自害に追い込みます。この後、南部家は津軽一帯の支配権を失ってしまいます。

信直政権の樹立

糠部の情勢が混乱を深める中、天正10年（1582）に24代当主晴政が病没、宗家25代を晴政嫡子の晴継が継ぎますが時を経ずして逝去します。

戦国の世において宗家当主が不在のままにはできないため、すぐさま三戸家中と重臣らが三戸城に集まり、後継者を決める評議が開かれました。この際、血統としては最有力候補であったことと、重臣北信愛の強い薦めから田子信直が26代当主へ就任することとなりました。

これにより糠部郡は信直を頂点とした新政権のもと、いよいよ騒乱の激しさが増す戦国末期へと突入して行くことになるのです。



※画像の一部を加工

2



1

- 【一方井城跡】（岩手県岩手町）写真は信直生誕の記念碑。堀跡など築城当時の名残りを現在もとどめています。
- 【26代南部信直画】（もりおか歴史文化館所蔵）天文15年（1546）、三戸南部氏22代政康の次男石川高信（田子城主）を父に、一方井丹後安正の娘「芝山芳公」を母として一方井城で誕生。幼名を亀九郎といい、永禄の初めころ、田子城（田子町）に移り田子九郎信直と称します。

一口メモ

もう一人の後継者候補

南部宗家の当主を決定する際、実は有力候補者に二戸郡の領主九戸政実の弟実親が推挙されていたとされ、このことが後の北奥羽最大の合戦「九戸一揆」への序章になったと伝えられています。

平成31年度町県民税 申告相談

問 三戸町役場 税務課 課税班
☎ 20-1118

相 談 日	相談受付地区	受付会場	受付時間
2月13日(水)	文治屋敷・川代・松原	三戸町役場 4階会議室 ☎ 20-1111	9:00～11:00 13:00～15:00
2月14日(木)	六日町		
2月15日(金)	同心町・境沢		
2月18日(月)	大舌・乗上・大谷地・団子坂	大舌交流センター ☎ 25-2531	9:30～11:00 13:00～15:00
2月19日(火)	北向・別当沢・沢田・玉ノ木・豊川・久保・久保住宅	豊川ほうえい会館	9:30～11:00 13:00～15:00
2月20日(水)	上本村・武士沢・中堤・高間館	農村環境改善センター (斗川支所) ☎ 25-2111	9:30～11:00 13:00～15:00
2月21日(木)	中本村・下本村		
2月22日(金)	椀ノ木・松山・沼ノ久保・茨沢・野月 ●斗川地区で日程の当日来られなかった人		
2月25日(月)	下田・貝守・袴田・一ノ渡・田ノ沢	基幹集落センター (猿辺支所) ☎ 27-2111	9:30～11:00 13:00～15:00
2月26日(火)	中村・老久保・杉沢・二五山・大平・泉 ●猿辺地区で日程の当日来られなかった人		
2月27日(水)	蛇沼本村・下川原・葛子平・蛇沼大平・横沢・清座久保	蛇沼やまびこ会館 ☎ 27-2832	9:30～11:00 13:00～15:00
2月28日(木)	上同心町	三戸町役場 4階会議室 ☎ 20-1111	9:00～11:00 13:00～15:00
3月 1日(金)	八日町・馬喰町・二日町		
3月 4日(月)	箸木山・泉山・栄町		
3月 5日(火)	久慈町・川守田町		
3月 6日(水)	遠藤・小中島・目時・沼尻・金洗沢・中崎		
3月 7日(木)	雷平・在府小路町		
3月 8日(金)	細谷・留ヶ崎・館		
3月11日(月)	桐萩		
3月12日(火)	元木平		
3月13日(水)	全地区		
3月14日(木)			
3月15日(金)			

* 3月13日から15日は混雑が予想されますので、お早めのご来場をお願いします。

* 出張申告時には役場での申告相談はできませんので、ご協力ください。

* 所得税の確定申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー (<https://www.keisan.nta.go.jp/>)」を利用して自宅で作成し、郵送で提出することができます。マイナンバーカードとICカードリーダーライトがある人は、e-taxで送信することができます。

* 税務課窓口には所得税の確定申告書を作成できるパソコンを設置します。ご利用をお待ちしています。

申告が必要な人

平成31年1月1日現在、三戸町に住所があること

●給与所得者

- ・給与のほかに、別の収入があった人
- ・勤務先で年末調整をしていない人
- ・2カ所以上から給与の支払いを受けた人
- ・年末調整に含めなかった各種控除（医療費控除など）を追加する人

●公的年金所得者

- ・公的年金のほかに、別の収入があった人
- ・年金の源泉徴収票に記載されたもの以外の各種控除を追加する人
- ・遺族年金、障害年金のみを受給している人

●その他

- ・営業、農業、不動産、雑所得、譲渡所得、一時所得などの収入があった人

申告に必要なもの

- ①申告書
 - ②預金通帳の口座番号が確認できるもの
 - ③印鑑（銀行お届け印と同じもの）
 - ④収入や経費を証明するもの
 - ⑤各種控除に関する証明や領収書など
- ※収入の種類により、必要なものが異なります。



申告書には「マイナンバー」の記入が必要です!

申告相談の際は、次の物も忘れずにお持ちください。

●番号確認書類

(例) マイナンバーカード、通知カード、住民票（マイナンバーが記載されたもの）など

●身元確認書類

(例) マイナンバーカード、運転免許証、障害者手帳、在留カード、健康保険証など

申告書には納税義務者（申告者本人）と控除対象配偶者および扶養親族のマイナンバー（個人番号）の記入が義務づけられています。また、マイナンバーが記入された申告書を提出する時は、納税義務者の本人確認（番号と身元の確認）書類の提示または写しの添付が必要です。自署申告書を提出する人も忘れずに写しを添付してください。

申告の必要がない人

- ・給与と収入のみで、勤務先で年末調整している人
- ・収入が公的年金のみで、収入金額が65歳以上で148万円以下、65歳未満で98万円以下の人
- ・税務署で所得税確定申告をする人

大切な 税のお知らせ

問 三戸町役場 税務課 管理徴収班 ☎ 20-1118

■町税の口座振替をご利用の皆さんへ

昨年度から町税口座振替済通知書の送付を廃止しています。

●口座振替の確認について

各税の納期限日に自動引き落としされていますので、預貯金通帳にてご確認ください。残高不足などにより引き落としできなかった場合は、「口座振替不能通知書」が届きますので、同封の納付書でお納めください。

●軽自動車税の口座振替について

軽自動車税につきましては、車検（継続検査）に必要な納税証明書を、6月に郵送します。

●確定申告で国民健康保険税額を記入する場合

通帳を確認して、平成30年1月から12月の国民健康保険税の納税額を社会保険料控除額として記入してください。

平成30年中の国保税納付額が不明な際は、税務課に電話でお申し込みください。ご自宅へ「納付確認書」（平成30年中の国保税納税額がわかる書類）を無料で郵送します。

納税者ご本人が税務課窓口で申請し、受け取ることもできます。（※申請時に印鑑のほか、運転免許証または保険証など本人確認できるものが必要）

■便利な振替納税をしましょう

町税は通帳からの自動引落とし（口座振替）ができます。希望する人は、三戸町役場税務課または各金融機関窓口へお問い合わせください。

●手続きに必要な物 通帳、お届けの印鑑

■納税貯蓄組合に加入しませんか

納税貯蓄組合は、地域や職場などを単位として任意に設立する組合です。納期内納付の推進や税知識の普及、納税意識の高揚に関する活動を行っています。加入を希望する人は、役場税務課までお問い合わせください。

納税相談・収納業務の時間延長

■日時 2月25日（月）～28日（木）17時～19時

■場所 三戸町役場 1階 税務課

2月28日（木）は、国民健康保険税8期の納期限です。納期内の納付にご協力ください。

住民主体の通いの場

いきいき百歳体操 #11 斗内地区

平成28年12月から取り組みを始めて2年になります。現在の参加者は10人程度で、農閑期になればもう少し増えにぎやかになります。

月1回、200円を出し合ってお茶会をし、おしゃべりを楽しんでいます。手づくりのおやつが特に楽しみです。

「継続は力なり」。知らないうちに変化があるようです。筋肉は何歳になっても増えるようなので、これからも頑張ります。

～ 活動開始から2年が経って～

○朝、ベッドから起きるのが楽になった。

○転ばなくなった。

○腕に力が入るようになった。

○体が軽くなったような気がする。

などの声がありました。



●活動場所：環境改善センター（斗川支所）

●活動日：毎週月曜日 午後2時から

3

月

行事予定表



日	月	火	水	木	金	土
	2/25 ・認知症専門相談 (保健センター 10時～12時、 13時～15時) ・保育料・児童館 利用料口座振替日	26	27 ・心配ごと相談 (ふくじゅそう 13時～15時)	28 ・4歳児健康相談 (保健センター 受付13時～) ・国民健康保険税 8期納期限	3/1 ・卒業式(三戸高)	
3 ・三戸町文化賞・ スポーツ賞表彰式 ・卒園式(ミューズ保)	4		7	8	9 ・修了式(斗川児) ・卒園式(三戸保) ・卒園式・修了式 (三戸保)	
	11	12 ・卒業式(三戸中)	13 ・卒業式(杉沢小中)		16 ・卒業式(三戸小)	
17 ・修了式(中央保)	18		20 ・卒園式(紫苑幼) ・卒業式(斗川小) ・行政相談 (ふくじゅそう 13時～15時)	21 ・春分の日	22 ・絵本プレゼント (ふくじゅそう 10時～)	23 ・修了式(ミューズ保)
24 31	25 ・認知症専門相談 (保健センター 10時～12時、 13時～15時)	26 ・修了式(三戸小・ 斗川小・三戸中・ 杉沢小中・三戸高)		29 ・心配ごと相談 (ふくじゅそう 13時～15時)		

平成29年度三戸町学校保健会 入選標語

※学年は昨年度のものです。

いただきます つくってくれて ありがとう

(三戸小3年 宗方^{なこ}菜々子)

続けよう 早ね早起き 朝ごはん

(杉沢小4年 大平^{りゅうや} 柳也)

薬物は 未来をなくす 悪魔の手

(三戸中9年 加藤^{だいき} 大輝)

図書館 だより

開館時間 10:00～18:00
☎22-1731 FAX 22-1606

移動図書館車「本じい」の
今月のつぶやき

あたたかい児童室で読書をする子どもたち
がたくさんいて、本じいは嬉しいぞ



今月の新刊

小説・エッセイ	作者	出版社
永善堂病院 もの忘れ外来	佐野 香織	ポプラ社
引火点 組織犯罪対策部マネロン課	笹本 稜平	幻冬舎
それでも空は青い	荻原 浩	KADOKAWA
ノンフィクションほか		
心理学でわかる ひとの性格・感情辞典	渋谷 昌三	朝日新聞出版
会津藩は朝敵にあらず 松平容保の明治維新	星 亮一	イースト・プレス
一晩でおなかもこころも大満足 具たっぷりのおかずみそ汁	金丸絵里加	東京書店
児童書		
ふしぎな北極のせかい 犬ぞり探検家が見た!	山崎 哲秀	repicbook
もしぼくが本だったら	アンドレ・レトリア	KTC 中央出版

2月のスケジュール

20日(水) 短歌会
23日(土) おはなしのへや

■休館日：毎週月曜日
■図書整理休館日：28日(木)
※11日(月・祝日)は開館、
12日(火)が休館

お知らせ

歴史講座

■日時 2月16日(土)
14時～16時
■場所 図書館2階 視聴覚室
■テーマ 三戸南部の居城探訪
■講師 金崎 公正さん
※申し込み・参加料はいりません。

一般書

昨日がなければ明日もない

宮部みゆき (文藝春秋)



杉村三郎シリーズ第5弾。
自殺未遂をし消息を絶った
主婦、訳ありの家庭の訳ありの
新婦、自己中なシングルマザー
を相手に、杉村が奮闘します。
宮部みゆきさんの卓越した
筆力とストーリー構成は健在!
このシリーズを読んでいる人、
宮部みゆきファンは十分楽し
める作品です。

おすすめ本

春くんのいる家

岩瀬 成子 (文溪堂)



小4の日向は、両親が離婚したあ
と、母と一緒に、祖父母の家で暮ら
していました。そこに「いとこ」の
春が、祖父母の養子としてやってき
ました。

「祖父母、母、春、日向」で「家族」
だと祖父はいう。でも、日向は、「こ
の家、好きになった?」と聞かれても、
「わかんない」としか答えられませ
ん。そんなある日…。

児童書

のぼたん広場

子育てを
応援！



のぼたん広場では、子育て家庭の親子の交流と仲間づくり、相談対応や子育てに関する情報提供、また講習など子育て支援を行っています。

ゆりかごのスタッフがわらべうた遊びや歌の紹介、絵本の読み聞かせなど対応します。どうぞ、親子で気軽においでください。

○開設時間：月曜日～日曜日 8:15～16:45

平日の9:00～15:00は、ゆりかごのスタッフが対応します！

○場 所：ふくじゅそう1階 のぼたん広場

ゆりかごスタッフ
おすすめです♪

2月のスケジュール

<おやこ交流 ひよこコース>

毎週木曜日 10時30分～11時30分

[対象]: 首がすわってからつかまり立ちまでの
お子さんを持つ親子

<おやこ交流 パンダコース>

毎週火曜日 10時30分～11時30分

5日(火) のぼたん健康相談

19日(火) うたってあそぼう

[対象]: ひよこコース以上のお子さんを持つ親子

<おやこ交流 フリーコース>

毎週水曜日 10時30分～11時30分

20日(水) おしゃべりサロン&マタニティのママ体験

[対象]: 就園前のお子さんを持つ親子・妊婦さん

※各コースの設定時間外での利用も可能です。

※「木のおもちゃ体験広場」はお休みです。

<問い合わせ先>

NPO 法人子育て支援ネットゆりかご ☎ 20-0070

のぼたん文庫 おすすめ本

「ゆきのひの ゆうびんやさん」

風邪をひいてしまった郵便局のうさぎさんにかわって、3匹のねずみたちが配達に出かけます。しかし、外は大雪です。果たして、ねずみたちは最後まで配達することができたのでしょうか。



○のぼたん文庫では、絵本の貸し出しをしています(一人3冊・2週間まで)。どうぞご利用ください。

お知らせ

のぼたん健康相談

子育てに関する情報と妊娠・出産・育児に関する相談を保健師がお受けします。

■日 時：2月5日(火) 11時～12時

■場 所：のぼたん広場

ちびっこウィンターフェスタ

寒い冬も思いきりあそぼう！室内でのあそび場もあるよ。

■日 時：2月10日(日) 10時～14時

■場 所：ジョイワーク三戸 & 三戸町民グラウンド

■対 象：乳幼児から小学校低学年とその家族

■持ち物：ソリ、上履きなど

高齢者用肺炎球菌予防接種の助成

問 三戸町役場 健康推進課(保健センター) ☎ 20-1152

対象者には、すでに接種券を送付しています。助成対象となる人の生年月日は、次の表のとおりです。対象年齢で接種を希望する人は、期間内に忘れずに接種しましょう。

■接種期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日

平成30年度の対象者

65歳(昭和28年4月2日～昭和29年4月1日生まれ)
70歳(昭和23年4月2日～昭和24年4月1日生まれ)
75歳(昭和18年4月2日～昭和19年4月1日生まれ)
80歳(昭和13年4月2日～昭和14年4月1日生まれ)
85歳(昭和8年4月2日～昭和9年4月1日生まれ)
90歳(昭和3年4月2日～昭和4年4月1日生まれ)
95歳(大正12年4月2日～大正13年4月1日生まれ)
100歳(大正7年4月2日～大正8年4月1日生まれ)

注意

※対象年齢以外の場合は助成の対象となりません。

※60歳以上65歳未満の人で、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害がある人も対象となります(身体障害者手帳1級相当)。詳しくは、お問い合わせください。

※対象者で、接種券が届いていない場合は、ご連絡ください。



- パソコンクラフトサークル
毎週火曜 (19時～20時30分)
会場：ジョイワーク三戸
クラブ会員限定、受講無料
- パソコン教室 (会員問わず個別指導)
毎週金曜※15日除く(18時～20時)
会場：ジョイワーク三戸
料金：30分500円 (会員以外750円)
※1時間の場合、料金2倍

2月のサークルスケジュール		
種 目	日 時	場 所
ラージボール卓球	毎週月曜、毎週木曜 ※11日、21日除く(10時30分～12時)	ジョイワーク三戸
ラージ&卓球	毎週水曜、毎週金曜 ※15日、20日除く(19時30分～21時)	
インドアスポーツ	毎週金曜 ※1日、15日除く(10時30分～12時)	
ストレッチ教室	毎週土曜 ※9日、23日除く(10時30分～12時)	
ヨガ教室	2月はお休みです	
貯筋体力づくり教室	毎週水曜 ※13日、27日除く(10時30分～12時)	ふくじゅそう
ネオホッケー	2日、16日、23日 (19時～21時) 9日 (19時～21時)	斗川小学校体育館 町民体育館

※「教室」は参加料が必要 (クラブ会員 500 円、一般 1,000 円)
※サークルおよび教室の体験は自由にできますが、1 回までとさせていただきます。

1/5 Enjoy 新年会 & ニューイヤースポーツフェスタを開催しました

「ニューイヤースポーツフェスタ」がアップルドームで開催され 35 人の子どもたちが参加し、新年最初のスポーツを楽しみました。子どもたちは、カロリーニングやネオホッケーに汗を流しました。体を動かした後は、「Enjoy 新年会」が行われ、餅つきやビンゴ大会をして新年を祝いました。



(一社) さんのへスポーツクラブEnjoyクラブハウス (ジョイワーク三戸内)
TEL・FAX 22-2503
HPアドレス <http://ssce.web.fc2.com/index.html>
Eメール s.sports-club.enjoy@bell.ocn.ne.jp

会員募集中

スポーツくじ
LOTTO BIG

私たちはスポーツ振興くじ
助成を受けています。

まちの楽校だより

2月達人・イベントスケジュール

4日	月	・手芸教室 (本間宏子)
8日	金	・わら細工・竹かご・ほうき (貝守林友会) ・シナ絵 (G.O. ドリンカー) ・串もち・豆腐田楽 (サンフレッシュ)
9日	土	・木工教室 (千葉重雄) ・ビューティーマッサージ (馬場昌子)
12日	火	・かっさ療法 (ビエルバ)
18日	月	・100 縁勝店街 ・串もち・豆腐田楽 (サンフレッシュ) ・十割そば (佐藤幸夫) ・わら細工・竹かご・ほうき (貝守林友会)
21日	木	・バキバキしないソフトな整体 (こだま整体院) ・ふんどしパンツ・布ナプキン (倉口はるえ)
25日	月	・茶道・華道 (細野眞智子) ・手芸教室 (本間宏子)
28日	木	・串もち・豆腐田楽 (サンフレッシュ) ・わら細工・竹かご・ほうき (貝守林友会) ・木工教室 (千葉重雄)

達人工房開催時間：10時～15時
1月の休校日：11日、17日、24日

三戸名物元祖まける日

まける日の2日間(9日、10日)は、8時開店です。

- 食 甘酒のおふるまいや串もち、豆腐田楽
※ランチは「十割そば定食 (30食限定)」
か「ひつつみ定食」
- 体験 個性心理学、
3色パステルアートなど



囲碁開催日

お気軽にご参加ください。

- 日にち 7日 (大会)、14日、
21日、27日
- 時間 9時30分～15時



【まちの楽校】 ☎ 23-5415 FAX : 23-0118

・Facebook
<https://www.facebook.com/machinogakko>

お願い

赤十字活動資金にご協力を

☎ 日本赤十字社青森県支部三戸町分區
(三戸町役場 住民福祉課 ☎ 20-1151)

2月1日から2019年度の赤十字活動資金確保のため「赤十字会員増強・活動資金増収運動」を実施します。加入と活動資金・寄付金のご協力をお願いします。

集められた資金は、災害救護体制の強化や赤十字奉仕団・青少年赤十字の育成、AED講習会など、人びとの命と健康を守る活動の財源となります。

【主な内容】

- ・「赤十字会員」は、2千円以上を継続的にご支援をいただく「会員」と、2千円未満のご支援をいただく「協力会員」の2種類に分けられます。
- ・2千円以上の支援をいただける人に対して、「会員」加入の意思確認をします。
- ・「会員」に加入された人には、年2回、赤十字情報誌を無償で送付いたします。

お知らせ

「障害者控除対象者認定書」の交付

☎ 三戸町役場 健康推進課 ☎ 20-1153

障害者手帳などの交付を受けていない65歳以上の要介護認定者で、障害者に準ずると認められる人に「障害者控除対象者認定書」を交付します。

この認定書により、確定申告の際、対象者または対象者を扶養している人が、障害者控除または特別障害者控除を受けることができます。

■対象者

65歳以上の要介護認定者で、次のいずれかに該当する人

- ①身体障害者手帳（1級～6級）の交付を受けている人と同等の障害程度にある人
- ②療育手帳の交付を受けている人と同等の障害程度（認知症の状態にある高齢者を含む）にある人
- ③寝たきりの人（6カ月以上）

■申請手続 本人または家族の申請が必要

■申請場所 三戸町役場健康推進課
(三戸町保健センター)

■持ち物 対象者の印鑑、申請者の印鑑
(別々の印鑑が必要です)

■認定書の交付 申請者に郵送

※認定まで1週間程度を要します。余裕をもって申請して下さるようお願いいたします。

ごみ

スプレー缶やカセットボンベの捨て方にご注意ください

☎ 三戸町役場 住民福祉課 ☎ 20-1151

使用済みのスプレー缶やカセットボンベは、中身を使い切り、穴を開けて燃やせないごみに出してください。

ガスが残った容器をそのままごみ収集に出すと、ごみ収集車内部で発火する原因となります。収集作業員の生命にかかわり、大変危険です。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

■捨てる時のポイント

風通しの良い屋外で、先のとがった道具や専用器具などを使用し、缶やボンベに穴を開けてガスを抜きましょう。



■穴を開けれない場合

スプレー缶やカセットボンベをビニール袋に入れ、「スプレー缶」と書き、燃えないごみのコンテナの上に見えるように置いてください。

12月のごみ排出量をお知らせします

	平成30年12月	平成29年12月	比較
排出量(ト)	268.28	293.44	-25.16
1人1日当たり(㌔)	856.77	916.08	-59.31

※資源ごみを除く
引き続き、ごみの減量化にご協力ください。

年金

国民年金保険料免除などの申請について

☎ 三戸町役場 住民福祉課 ☎ 20-1151
八戸年金事務所 ☎ 0178-44-1742

保険料が未納で障害や死亡などの不慮の事態が発生すると障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合があります。

経済的な理由などで国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」「納付猶予制度(50歳未満)」「学生納付特例制度」があります。

申請月の2年1カ月前までさかのぼって申請できるので、失業などにより保険料を納付することが経済的に困難になった場合や申請を忘れていた期間がある人は、住民福祉課または年金事務所でお手続きしてください。

相談

女性のための女性専門家による無料法律・税務相談会

☎ 青森県司法書士会 ☎ 017-776-8398

相続・成年後見・借金問題・税金・家族間の問題など法律の関係するお悩みを抱えた女性のために、女性司法書士、女性弁護士、女性税理士が無料で相談に応じます。予約は不要です。

※相談者の秘密は守られます。

■日時 3月2日(土) 10時～16時

■場所 アスパム 5階「あすなろ」

お願い

家畜を飼育している皆さんへ

問 八戸家畜保健衛生所 ☎ 0178-27-7415
三戸町役場農林課 ☎ 20-1155

家畜を飼育している人は、家畜の伝染病の発生予防やまん延防止のため、年1回、2月1日現在の飼育状況の報告が義務付けられています。

報告書は、八戸家畜保健衛生所で配布しているほか、八戸家畜保健衛生所のホームページからもダウンロード可能です。

■対象家畜 牛、水牛、鹿、馬、綿羊、ヤギ、豚、イノシシ、鶏（シャモ、チャボ、ウコッケイなど含む）、アヒル、ウズラ、キジ、ダチョウ、ホロホロ鳥、七面鳥など
※愛玩用（ペット）も報告が必要

■提出締切 2月28日（木）

■提出先 八戸家畜保健衛生所または三戸町役場農林課

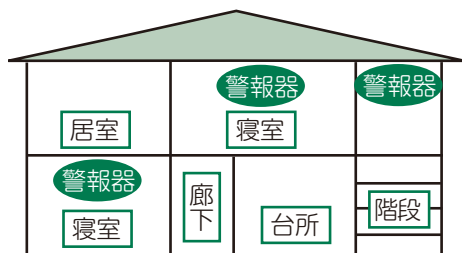
■提出方法 郵送または持参

消防

大丈夫？住宅用火災警報器の設置場所

問 三戸消防署 ☎ 22-1140

大切な命と財産を守るため、住宅用火災警報器の正しい設置場所をしっかりと確認しておきましょう。



「すべての寝室と階段」に必要！

「どうして寝室と階段に必要なの？」

住宅火災の死亡原因は「逃げ遅れ」が非常に多く、特に寝ている時に犠牲になる可能性が高いです。

深夜の火災件数は日中より少ないですが、死者数は深夜が多く、寝ている時でも火災に気付くよう、寝室への警報器設置が必要です。

また、煙は階段を経由して上の階へ広がります。上の階で煙が充満する前に火災発生を知るため、階段への設置も必要です。

お知らせ

収入保険に加入しましょう

問 南部地域農業共済組合 ☎ 0176-22-8101

青色申告を行う農業者（個人・法人）は収入保険に加入できます。青色申告を始めましょう。

収入保険は、全ての農産物を対象に自然災害や価格低下などによる収入減少が生じた場合に補償する保険です。南部地域農業共済組合にご相談ください。

相談

相続登記の無料相談

問 青森県司法書士会 ☎ 017-776-8398

■期間 2月1日（金）～28日（木）※土日祝日除く

■場所 青森県内の各司法書士事務所（要事前予約）
※2回目以降の相談や具体的な手続きは有料

お知らせ

証明書などの窓口の時間延長

問 三戸町役場 住民福祉課 ☎ 20-1151

平日の日中に役場での手続きなどができない皆さんのため、窓口の時間を延長します。

■延長日 2月25日（月）、3月26日（火）

■時間 午後5時から午後7時まで

■場所 三戸町役場1階 住民福祉課

※斗川・猿辺支所では行いません。

■業務内容 住民票・印鑑証明書・戸籍関係書類の発行
※本人確認書類（運転免許証など）をお持ちください。

募集

スポーツ安全保険に加入しませんか？

問 スポーツ安全協会青森県支部 ☎ 017-782-6984

スポーツや文化、ボランティア活動など、幅広く適用されます。4人以上の団体でご加入ください。

■対象事故 団体活動中の事故、往復中の事故（自動車事故による賠償責任は適用外）

■補償内容 傷害保険（通院、入院、後遺障害、死亡）、賠償責任保険、突然死葬祭費用保険

■加入受付期間 2019年3月1日～2020年3月30日

■保険期間 2019年4月1日（午前0時）～2020年3月31日（午後12時）

■掛金 1人年額800円～11,000円（活動内容や年齢などにより異なる）

お知らせ

初心者向け・健康増進ボウリング教室

問 健康増進ボウリング事務局 ☎ 0178-45-1022

■期間 ※各コース全5回、途中参加可能

●午前コース（10時～）

① 2月14日から毎週木曜日

② 2月16日から毎週土曜日

●午後コース（13時30分～）

2月18日から毎週月曜日

●夜コース（20時～）

2月18日から毎週月曜日

■場所 ゆりの木ボウル

■参加料 無料

※初回のみテキスト代、傷害保険500円



支援

教育・福祉・環境事業の費用を助成

問 (公財)みちのく・ふるさと貢献基金事務局 ☎ 017-774-1179

県内の個人や団体、NPO法人、企業などが地域の発展、地域貢献に資するために地域資源を活用・創造する活動や、健康増進、医療、福祉、環境に関連する活動に対し、必要な費用を助成します。

■応募期間 4月1日（月）～6月30日（日）

■応募方法 ホームページから申請書をダウンロードし、必要事項を記入して提出

■助成金 必要経費以内で100万円を限度

■ホームページ <http://www.michinoku-furusato.or.jp>

相談

「おかしいな」「あやしいな」 と思ったらすぐ相談！

☎ 青森県消費生活センター ☎ 017-722-3343

「見守り」で高齢者の消費者トラブルを防ぎましょう。

■相談できない高齢者

特殊詐欺や悪徳商法などの被害に遭った高齢者の中には、家族や周りの人に知られることを嫌い、周囲に相談しない人も多く、その結果被害が拡大することもあります。普段からの見守りがとても重要です。

■このようなことはありませんか？

- 非常に慌てていて、話を聞いてくれない
- いつもより表情が暗く、落胆しているようだ
- 急に節約を始めるなど、お金に困っている様子がみられる
- 頻繁に電話がかかってくる
- 最近、見慣れない人物がよく出入りしている
- 高級羽毛布団や健康食品など、見慣れないものがたくさんあるなど

身近な高齢者の暮らしに関する困りごとに気づいたときは、消費者ホットラインか消費生活センターにご相談ください。

- ・消費者ホットライン ☎ 188 (いやや!)
- ・八戸市消費生活センター ☎ 0178-43-9216
8時15分～17時 ※土・日・祝日を除く

募集

JICA 海外協力隊を募集します

☎ JICA 東北 ☎ 022-223-4772

独立行政法人国際協力機構 (JICA) では、JICA 海外協力隊 (青年海外協力隊・海外協力隊・シニア海外協力隊) を募集します。

■募集期間 2月13日 (水) ～ 4月3日 (水)

■対象 日本国籍を持つ、1949年4月5日～1999年9月2日生まれの人

※詳しくは、JICA 東北ホームページまたは電話でお問い合わせください。(https://www.jica.go.jp/tohoku/)

お願い

自動車の名義変更などはお早めに

☎ 東北運輸局青森運輸支局 ☎ 050-5540-2008
八戸自動車検査登録事務所 ☎ 050-5540-2009

毎年3月は、名義変更や廃車、住所変更、車検などの手続きが集中し、窓口が混雑します。

- ・名義変更や廃車などの手続きは、待ち時間が少ない3月14日以前に手続きをしてください。
- ・車検は1カ月前から受けることができますので、3月下旬に集中しないようお早めに受検してください。
- ・ユーザー車検については、予約サイトなどから検査予約をしてください。
- ・軽自動車は「軽自動車検査協会」が窓口になり、手続き方法などが異なります。

■自動車検査予約システム

- ・パソコン (http://www.yoyaku.naltec.go.jp)
- ・携帯電話 (https://mobile.yoyaku.naltec.go.jp/)
- ・自動車検査予約ヘルプデスク (☎ 0570-030-330)
9時～18時 ※土・日・祝日を除く

お知らせ

青森県特定 (産業別) 最低賃金改正

☎ 青森労働局 ☎ 017-734-4114

青森県特定 (産業別) 最低賃金が、12月21日に改正されました。※青森県最低賃金は762円です。

- (1) 鉄鋼業 時間額 877 円
- (2) 電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業 時間額 806 円
- (3) 各種商品小売業 時間額 798 円
- (4) 自動車小売業 時間額 838 円

編集ノート

寒さも厳しくなってきた今日この頃、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。

冠婚葬祭の「冠」は、成人式を指すもの。ことしも成人式の取材に行ってきました。

新成人の皆さん、成人おめでとうございます。これからの活躍を期待しています。

久しぶりの友人に会った新成人の表情は、とてもキラキラして見えました。私も無性に昔の友人に会いたくなりました。

(こたつでの一度寝が幸せな明日)

相談

中高年の転職・再就職をサポート

☎ ネクストキャリアセンターあおもり ☎ 017-723-6350

45歳以上の人の転職・再就職をサポートします。お気軽にご相談ください。

- 日時 隔週水曜日 13時～16時
- 場所 ユートリー
- 参加料 無料 (完全予約制)

お知らせ

脳卒中県民公開講座

☎ 青森県庁 がん・生活習慣病対策課 ☎ 017-734-9212

脳卒中の発症原因となる高血圧や不整脈などの測定、発症後の速やかな受診、最新の治療方法などについての講座を開催します。

- 日時 2月16日 (土) 13時30分～15時30分
- 場所 八戸プラザホテル 本館1階
- テーマ 高血圧や脈の流れが影響する脳卒中
【講師】鈴木 一郎 氏 (八戸市立市民病院)
- 参加料 無料

三戸町功労表彰

1月5日、住谷野で開催された三戸町新年会において、平成30年度三戸町表彰条例による功労表彰が行われました。

長年にわたって町のために活動された4人に松尾和彦町長から表彰状が手渡されると、会場から大きな拍手が送られました。

●農政振興に貢献

白山 英昭さん (69歳)

平成13年9月から現在まで16年以上にわたり、三戸町農業委員として活躍されています。

●消防振興に貢献

百沢 俊昭さん (63歳)

平成18年4月から三戸町消防団の副団長として、平成29年4月から現在まで団長として通算12年以上にわたり、活躍されています。



▲(前列左から) 安ヶ平学さん、大澤仁志さん、百沢俊昭さん、白山英昭さん
(後列左から) 馬場浩治副町長、澤田恵三戸町議会議長、松尾和彦町長、友田博文教育長

●社会体育振興に貢献

大澤 仁志さん (54歳)

平成8年4月から現在まで22年以上にわたり、三戸町スポーツ推進委員として活躍されています。

●社会体育振興に貢献

安ヶ平 学さん (46歳)

平成8年11月から現在まで21年以上にわたり、三戸町スポーツ推進委員として活躍されています。

☆自己紹介

三戸町出身で、株式会社サンガスに勤めて9年目になります。事務の仕事や集金などの業務をしています。お客様の依頼に迅速に対応するように心がけています。

☆仕事のやりがい

集金に行くと、ご年配のお客様から「待っていたよ」と声をかけてもらえることをうれしく思います。私も皆さんとお話するのを楽しみにしていますよ。

☆趣味・特技

「日本ハムファイターズ」のファンで、年に2度は球場に足を運び応援しています。

スポーツをすることも好きです。機会があれば、バドミントンなどをやりたいです。皆さん、ぜひ

☆挑戦したいこと

ひ誘ってくださいます。仕事に関わらず、さまざまな資格を取得し、スキルアップしたいです。

☆町の好きなところ

くだものおいしい。特にリンゴが好きです。県外の友人に送るととても喜ばれるので自慢です。

☆町に望むこと

若者が楽しめる場所・イベントがあればうれしいです。花火や有名なライブなどを町内でも見たいです。

☆町の人へメッセージ

ガス回りやエアコン、ストーブなどの身の回りで困ったことがあったら、お気軽に連絡してください。

キラキラスマイル No.26

★スキルアップで自分を磨きたい



太田 結香 さん (31歳)
株式会社 サンガス 事務職